

平成 27 年度第 1 回八幡市入札制度懇話会

1. 開催日時 平成 27 年 7 月 30 日（木）10 時 00 分から 12 時 00 分まで

2. 場 所 八幡市文化センター 3 階 講習室 1

3. 出席者

会 長	岡山 敏哉	大阪工業大学 工学部建築学科教授
委 員	大田 直史	龍谷大学 政策学部政策学科教授
	安枝 伸雄	安枝法律事務所 弁護士

(敬称略)

事務局 総務部技監、総務部契約検査課長 他 3 名

抽出案件担当者 12 名

4. 次 第
1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 懇話会の公開について
 4. 報告事項
 - (1) 測量等コンサルタント業務委託の最低制限価格の設定
 - (2) 一般競争入札における入札成立要件について
 5. 協議事項
 - (1) 抽出案件について
 - (2) 検討課題について
 6. 閉会
5. 議事概要
- (1) 懇話会の公開について
平成 27 年度第 1 回懇話会を公開することを決定した。
 - (2) 抽出案件について（別紙 1、別紙 2）
抽出案件について、別紙のとおり協議した。
 - (3) 検討課題について（別紙 3）
前回からの継続課題である 1 円入札の是非について、現状と課題を確認し、現状のまま入札とすることを協議した。

【抽出案件一覧表（説明順）】

番号	業務区分	入札契約方式	案件名称	担当課
1226228	工事	指名競争入札	平成 26 年度交通安全施設整備事業区画線設置工事（ゾーン 30）	道路河川課
1226230	工事	指名競争入札	平成 25 年度繰越事業通学路安全対策工事（その 2）	道路河川課
1326207	工事	随意契約	平成 26 年度八幡市雨水管渠撤去工事	道路河川課
1126206	工事	一般競争入札	平成 26 年度美濃山浄水場場内配管耐震化工事	水道工務課
1226232	工事	指名競争入札	平成 26 年度八幡市上水道事業美濃山浄水場急速ろ過池逆洗弁更新工事	水道工務課
1126204	工事	一般競争入札	平成 26 年度八幡市公共下水道事業男山・西山地区管渠長寿命化工事（第 3 工区）	下水道課
2226203	コンサル	指名競争入札	平成 26 年度空家改修工事他設計業務委託	住宅管理課
2126202	コンサル	一般競争入札	母子健康センター耐震診断業務委託	健康推進課
3326201	物品	随意契約	教師用指導書、教科書の購入について	学校教育課
3226201	物品	指名競争入札	平成 26 年度公園等ベンチ購入（不調）	まちづくり推進課
3226202	物品	指名競争入札	平成 26 年度公園等ベンチ購入（再入札）	まちづくり推進課

質問・意見	回答
1226228 「平成 26 年度交通安全施設整備事業区画線設置工事（ゾーン 30）」 1226230 「平成 25 年度繰越事業通学路安全対策工事（その 2）」	
・2つの案件について、落札率の差は。	・最低制限価格の率には工事によって多少ばらつきがあり、率が高めに設定された場合、最低制限価格未満で失格が多く出てしまうこともある。
・ゾーン 30 とは地域の区分名か。	・ゾーン 30 というのは、生活道路、住宅地では 30km 制限のエリアであるという意味である。
1326207 「平成 26 年度八幡市雨水管渠撤去工事」	
・随意契約であるにも関わらず、落札率が約 8 割と低いのはなぜか。	・通常の市の設計に対して、見積もりを提出してもらっている。大きな工事に付随する形で機械や人件費を抑えて積算できると考えられる。
1126206 「平成 26 年度美濃山浄水場場内配管耐震化工事」 1226232 「平成 26 年度八幡市上水道事業美濃山浄水場急速ろ過池逆洗弁更新工事」	
・どういった工事を市内業者限定とするのか。	・業種が土木一式工事で、市内業者が対応できるものは市内業者限定としている。
1126204 「平成 26 年度八幡市公共下水道事業男山・西山地区管渠長寿命化工事（第 3 工区）」	
・最低制限価格と落札金額が近いのはなぜか。	・過去の入札結果を参考に最低制限価格を予測していると考えられる。この年度において、同種工事の 3 本目であり、かなり近い額で予測が可能だと思われる。
2226203 「平成 26 年度空家改修工事他設計業務委託」	
・落札率が 40% とかなり低落札率となっているが、なぜか。	・歩掛に基づいた市の設計に対して、業者側の積算は過去に同種業務の実績があれば、それを基に業務を行うことができ、人件費をおさえることが可能なためと考えられる。
・近隣自治体について、最低制限価格の導入状況は。	・京都府が導入しているのをはじめ、京都府下の他市で半数程度が導入している。

質問・意見	回答
2126202 「母子健康センター耐震診断業務委託」	
<ul style="list-style-type: none"> ・落札率が低い理由はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はっきりとした理由はわからない。企業努力ではないか。成果品の出来もよく、問題はなかった。
3326201 「教師用指導書、教科書の購入について」	
<ul style="list-style-type: none"> ・他に取り扱い業者はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府教科図書販売(株)と教科書取次供給契約書等を交わしている登録業者がこの1者のみ。
<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格の基準は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府教科図書販売(株)のホームページで、定価が公表されており、取次供給契約書も定価以外で販売してはならないと決まっている。
3226201、3226202 「平成 26 年度公園等ベンチ購入」	
<ul style="list-style-type: none"> ・不調となった理由は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業者からの参考見積りに対して値引きが見込めると考え、値引きしたものを設計金額としていた。さらに、不陸整正費を見込んでいなかったことから、全者予定価格超過で不調となった。2度目の入札では、値引き率を見直し、不陸整正費を見込んだもので設計を再度行った。
<ul style="list-style-type: none"> ・2度目の入札では、落札者以外の3者が同じ金額を入れているが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最低応札額については公表しているのに、3者がその金額を入れたと思われる。

協議事項（3）検討課題について

・ 1 円入札について（継続課題）	
事務局の説明事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定工場の認定について ・ 定期点検入札の実施について ・ 前回の協議後、調査を行った3項目（過去の入札状況、追加整備状況、他市の状況）について 	
質問・意見	回答
・ 指定工場の認定を受けていない業者は落札をしているのか。	・ 新しく昨年12月から実施している定期点検の入札は落札しているが、車検の入札は落札していない。
まとめ	
<p>車検と追加整備を合わせて考えると、資料を見る限り、金額的な面で問題があるわけではなく、むしろうまくいっていると言える。1台1台の追加整備費用も把握した結果から見ると、総合的には悪い方向へ行ってはいない。また、定期点検を実施することによって、1円入札が減る期待もあるので、現状のまま経過を見る。</p>	